

# CaRin 花凜

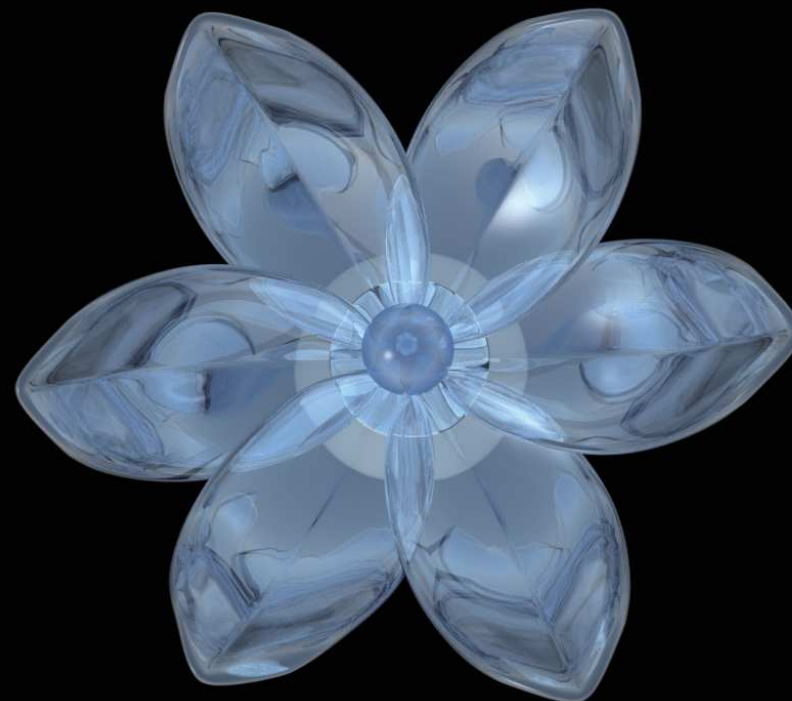
—地球と自然の環境をモニタリングするセンサーを搭載した花型人工衛星—

Artificial satellite.Ver



花びらパネル

レーダー



花びらで光合成をするイメージの太陽光パネル

人工衛星 KARIN は花の形をしており、地球における自然環境をモニターするセンサーを搭載した衛星。

人工衛星は今までスペックや、機能を重視するがあまり機械的なイメージのものがほとんどであったため、つばめやしきさいなど愛称をつけても馴染みづらく、何をやるものなのかが非常に分かりづらいことが課題であり、一般の生活者にイメージを訴求する力が弱い。

そこで、日常生活でも馴染み深いイメージのデザインを再現した人工衛星とすることで、パッと見てどんな人工衛星なのかがアイコン的に理解出来、親しみがわき、イメージを覚えてもらうことで、人工衛星の役割を訴求する。具体的な機能はこれから詰めていく。

# CaRin 花凜

—人工衛星と通信し気象変化により表情を変える花の照明プロダクト—

Street Furniture.Ver  
Lighting Product.Ver

SUN -Solar energy-

KARIN の花びらが、太陽のエネルギーを  
全身で吸収する

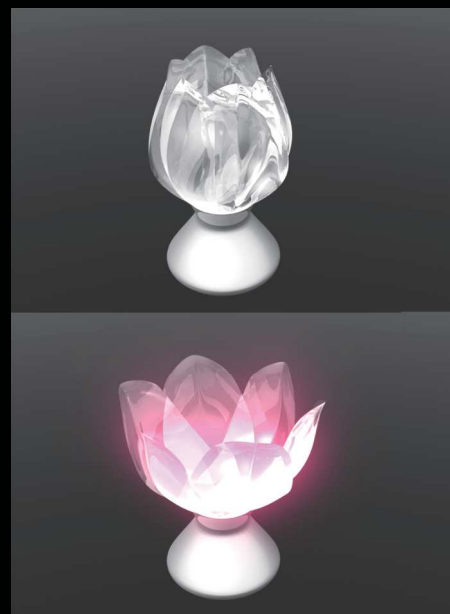


屋外設置用ストリートファニチャー（衛星情報受信機）

Night -illumination-

日没後、KARIN は花びらを閉じて照明灯に…。  
つぼみとなった KARIN がイルミネーションのような  
効果をもたらします。

花びらパーツ…ハーフ蒸着  
オシベパーツ…フルカラー LED



卓上型照明



吊り下げ式の照明

人工衛星型 CaRin と連携するプロダクトラインナップを用意し、一般ユーザーへイメージを訴求する。太陽のエネルギーを蓄え、風を受けて音色を奏で、夜は街を照らす照明になるストリートファニチャーは、サウンドスケープとライティングスケープを両立し、地球環境や自然の恵、そして宇宙を象徴するシンボルとして公共空間や人が集まるホットスポットに設置する。人工知能衛星 CaRin から、気象情報を受け取り、現在の気象状況に応じて花びらを開閉させたり、表情を変える LED 照明型プロダクトも展開する。デザインイメージは先行しているが、宇宙とどう関連付けしていくかは、メンタリング中に再度検討し詰めていきたい。